

九州ブロック造血細胞移植拠点病院 九州大学病院

2021. 7. 24 「造血細胞移植看護 基礎研修 I」 Q&A

Q. 移植後の維持療法について知りたいです。

A. 移植後維持療法は、下記の疾患で病状により検討しています。

Ph+ALL: TKI (ダサチニブ、ポナチニブ)

FIt3 変異 AML: FIt3 阻害薬 (ゾスパタ、ヴァンフリタ)

その他の AML で再発リスクが高い症例: ビダーザ, ビダーザ+ベネクレクタ

Q. ハプロ移植の PTCY する前の高熱に対処する方法について教えてください。

A. 解熱剤 (カロナールやアセリオ) で対応し、ステロイドは使用しません。

Q. 2 回目移植となった場合や再発した患者さんへの関わり方、意志決定支援について知りたいです。

A. 必要時は緩和ケアチームやリエゾンの介入 患者さんやご家族の受け止め方や希望・意向を聞き継続して介入していきます。

Q. ミニ移植とフル移植決定の決め手は何ですか？

A. 年齢、臓器障害、移植歴等を総合して決定します。

Q. 長期フォローアップの内容を教えてください。

A.

- ・ 感染予防 (感染予防行動、食事、予防接種について含む)
- ・ 身体の症状や GVHD 症状の程度、対処法
- ・ 社会復帰・リハビリ
- ・ 心のケア 必要時は医師、歯科医師、薬剤師、管理栄養士、SW などと連携して対応します。

Q. 内服は看護師管理ですか？自己管理ですか？免疫抑制剤はいつから自己管理にしていますか？

A. 基本的には自己管理してもらい、内服の前後で看護師による確認を実施します。状態変化に応じて一時的に看護師管理とすることもあります。理解力が良好な患者さんは、免疫抑制剤の内服開始と同時に自己管理とします。内服時間 (12 時間毎) を守れるよう携帯アラーム等で自己管理し、看護師も内服時間に訪室し内服確認します。

Q. セルフケアの確認はどのように行っていますか？

A. 口腔内は移植前処置開始時より看護師も観察します。歯科往診は週に 1 回あります。含嗽や口腔ケアの実施状況も観察し適宜声かけをします。また、必要時にはセッティングなどの介助、シャワー浴後に保湿推奨、背部の保湿介助しつつ皮膚観察をおこなっています。

Q. 九大は移植病棟と血液内科病棟 (移植以外の入院) に分かれていますか？

A. 分かれています。移植患者さんは無菌治療部へ入院します。全室個室です。急性白血病は、化学療法での骨髄抑制が severe なため基本的に移植病棟で加療しています。主治医は移植・非移植でわけておらず、継続性が担保された診療体制になっています。

Q. 病室の環境や点滴管理について（輸液ポンプやシリンジポンプ等のスタンド設置、配線等）知りたいです

A. コンセントタップでまとめた後はコードが上に向くよう固定します。患者さんの理解度や状況（下痢や利尿剤でトイレに頻回に行く等）に応じて、移動時はコンセント口から抜き差しするか、トイレ/洗面所までコードが届くようにするかで対応します。必要時はベッドの位置調整を実施します（トイレへの動線が短くなるように等）

Q. 無菌室入室の方法（手袋やエプロンの着用有無など）を教えてください。

A. 接触感染予防策など経路別予防策が不要なら、PPE の着用はありません。

Q. 配膳時は食器を拭きあげていますか？

A. 行っていません。

Q. 再発して2回目3回目の移植をする患者さんに対する精神的フォローについて教えてください。

A. 患者さんやご家族の受け止め方や希望・意向を確認し継続して関わっていきます。必要時は緩和ケアチームやリエゾンの介入を行います。

Q. 複数回移植の予後について。

A. 1回目より低いです。維持療法を使用できる人、1回目と2回目の移植の間のブリッジングでブリナツモマブなどを使用することで改善している可能性があります。

Q. 両立支援や妊孕性など、どの時点からどの部門が関わっているのか、入院病棟との連携はどのようにしているのか知りたいです。

A. 妊孕性について

患者さんの意向に添い精子保存や卵子保存実施します。当院で行えない処置は他院を受診してもらいます。

両立支援について

入院時より医療 SW とも情報共有します。就労支援の相談窓口として医療連携センター、がん相談支援センターがあります。LTFU 外来で職場復帰が近づいたら介入することもあります。

Q. 患者さんが退院するまでに、自宅環境を整えるための、ご家族への説明や指導はどのようにしていますか？（エアコンや換気扇洗浄は業者に依頼するのか、ペットはどうするのか等）

A. オリエンテーションのパンフレットを患者さん経由でご家族に渡してもらったり、患者さんから内容を伝えてもらいます。エアコン洗浄やカビ取りなど確実にを行うために業者に依頼する方法もあることを伝えます。

【エアコン】定期的にフィルターを洗浄/交換

【リネン類】洗濯して、できれば天日干しで殺菌

【水まわり】トイレや風呂場のカビ取りを行う 清潔を保ち乾燥させる

【カーペット】洗浄するかバルサンをたく 除去できるなら無い方が望ましい

ペットとの接触は最小限にします。接触した後は手洗いを行います。糞便の処理は家族に行ってもらい、口移しなどの行為はしないようにします。